

大阪府立泉大津高等学校学校運営協議会
平成 30 年度第 2 回 議事録

日 時 平成 30 年 11 月 22 日 (木) 13 : 10 ~ 15 : 00

場 所 本校 応接室

出席者 秋山委員、岡委員、安岡委員、湯峯委員 (順不同)
(学校) 濱本校長、中村教頭、林首席、斎藤事務長

1 校長あいさつ

- ・地震や台風といった天災害が多くあり、その影響を少なからず受けた 4~5 ヶ月でしたが、各行事も滞りなくほぼ予定通りに実施できました。本日は、来年度の 1 年生から実施する、新学習指導要領にもごぞいます「総合的な探究の時間」を見据え、現 1 年生で先行して取り組んでいる「クリエイティブ探究」の授業を見学いただいてから、学校経営計画の進捗状況を報告させていただきます。忌憚のないご意見を宜しくお願い致します。

2 授業見学

- ・1 年 2 組の「クリエイティブ探究」～新商品を開発しよう～ を見学。

3 第 1 回議事録確認

- ・議事録について各委員からの質問やご意見、学校からの回答について確認いただいた。

4 平成 30 年度学校経営計画の進捗について報告 (校長)

- ・上半期の状況について、行事、進路状況、課題について報告及び説明
- ・確かな学力の育成として A L 型授業の実践の積み上げと I C T 機器の整備について報告、見学いただいた 1 年生の「クリエイティブ探究」について説明
- ・キャリア教育について、「トータルキャリアプラン」の説明及び報告
- ・生徒指導について、10 月までの遅刻と懲戒についての状況説明 自転車通学マナーと事故防止について詳細説明
- ・学校力の向上について O J T とミドルリーダー育成、校務の効率化、広報活動、国際交流について説明及び報告

質疑応答

秋山委員 台風 21 号の被害について、生徒の安否確認はどのようにされたのか。
⇒校長 電話回線がパンク状態だったので、正式な方法ではないが、生徒相互の情報網から確認した。教育庁も苦心している。

秋山委員 災害時の非常食について、3 日分を備蓄するということか。
⇒校長 教員分は公費で、生徒は各自負担 (500 円程度) をしてもらって、3 日分を校内に備蓄する。支援学校はすでに行っていたが、地震以来、高等学校においても準備することになった。保管スペースは 5 m²を確保するとなっている。

安岡委員 高等学校は地域の避難場所にはならないのか。
⇒校長 地域による。本校は避難場所にはなっていないが、実際に災害時に地域の住民が避難してきた場合は、受け入れざるを得ないので、そのための用意は必要と考えている。学校周辺にはお年寄り世帯が多いので、必ず要請はあると考えている。

湯峯委員 電子黒板の利用状況はどれくらいですか。

⇒校長 あまり広がりはない。使っている教員は頻繁に利用している。すべての教室で使える環境を整えて、利用を必須にしたいと考えている。書画カメラの機能としてだけでも活用してもらえると、授業も変わると考えている。

岡委員 自転車の安全指導はどのようにしているのか。
⇒校長 1年生の学年行事として、高石のドライビングスクールで指導を受けているが、実際に事故が起きているので、それだけでは不十分であると思っている。
岡委員 車の免許更新時に、事故の映像を見るが、同じように、期を見てそういったものを生徒に見せてはどうか。

⇒校長 何らかの対策が必要だと考えるので、参考にさせていただきます。

秋山委員 自転車の安全点検は行っているか。

⇒校長 個人的には必要だと思うが、学校としては行っていない。基本的には自己責任です。

5 平成31年度使用教科書採択について説明及び報告（教頭）

- ・資料に基づき、6回の調査委員会を経て、来年度使用教科書について決定したことを報告。
- ・選定理由についても資料にて確認いただいた。

質疑応答
質問等なし

6 その他 特になし

以上